

# 植木組の紹介

三宅珀飛、池田翔太、渡辺凜太郎

# 会社概要

|     |                             |
|-----|-----------------------------|
| 社名  | 株式会社植木組<br>UEKI CORPORATION |
| 創業  | 明治18年(1885年)4月1日            |
| 設立  | 昭和23年(1948年)7月26日           |
| 代表者 | 代表取締役社長 日下部 久夫              |
| 資本金 | 53億1,567万円                  |

# 企業の歴史

## 1885年～創業

創業明治18年。

明治天皇の北越巡行をきっかけに  
初代社長の植木蔵之介が道路工事を  
手掛けたのが始まり。



# 1920年～実直な社風形成

1934年に現在の長生橋の鋼鉄製工事を受注。直後に鋼材暴騰で何度も工事がストップしましたが、1937年に完成させた。



# 1940年～戦後復興に協力

1941年に太平洋戦争勃発。急迫する戦局にすべてが経済統制下におかれ、わずかな資材入手も困難になり、工事もあらゆる障害に直面した。1945年11月、全国の土木建築業者を統合し日本建築工業統制組合が創立され、植木豊太も出資して組合員となった。



柏崎港堤防工事

<https://www.uekigumi.co.jp/company/history/>

# 1960年～高度経済成長の波に乗る

地方にも高度経済成長期の波が訪れ、会社も新潟県内だけでなく、東日本各地で新幹線工事や高速道路の工事を行い、また大型のダム等の工事に取り組み、技術力を高めた。



北陸自動車道柏崎インター工事

<https://www.uekigumi.co.jp/company/history/>

# 1980年～東証一部上場・海外進出・新企業理念・コーポレートシンボル制定

上下水道、パイプライン工事や県や市の公共施設、大学など多くの建築も手掛け、北陸地域から首都圏、東北、北海道まで東日本区域に広く、地域生活に密着した事業を中心に取り組んだ。1986年から中国のホテル建設やサイパンのリゾート開発をスタート。1994年の創業110周年には新企業理念・コーポレートシンボルを制定した。



東京証券取引所上場

<https://www.uekigumi.co.jp/company/history/>

# 2000年～震災復旧工事に多数従事 ・ 地域のために地域とともに歩む

2004年10月に震度7の中越地震、2007年7月には震度6強の中越沖地震が柏崎刈羽地区を襲いました。各所で大きな被害が出た。柏崎市の本社には社員が自発的に続々と集まり、自ら被災するも全社員総出で昼夜たがわず復旧工事に従事した。2011年の東日本大震災においては、この経験を活かして東北の復興に貢献した。



柏崎市青海川地区地すべり対策災害復旧工事  
(中越沖地震復旧工事)

# 事業内容

## 総合建設業

- ・土木、建築、管、舗装、軌道工事の請負並びに企画、設計、監理及びコンサルティング業務
- ・土地、建物の売買、交換、賃貸、管理及びそれらの斡旋並びに土地造成事業
- ・自動車、建設用資材機器装置の製造、整備、販売及び賃貸
- ・発電用施設、設備の保守、修繕、維持管理業務
- ・前各号に付帯する一切の業務

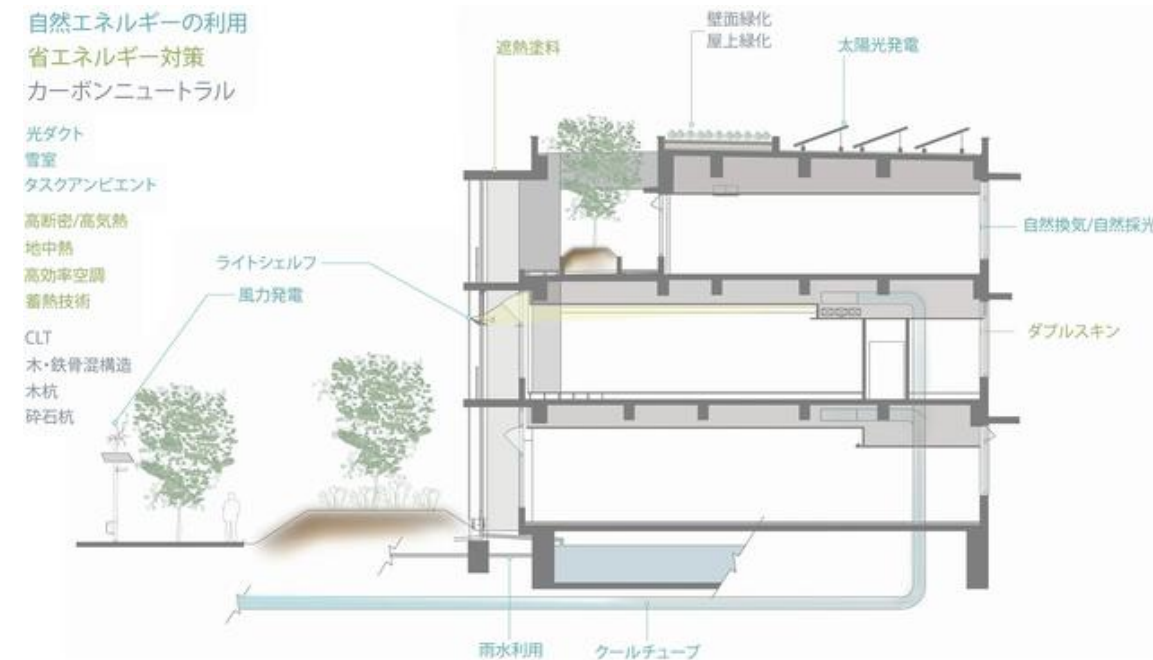
# 技術、サービス

## 建築系

- ・環境に配慮した建物づくり
- ・災害に強い建物づくり
- ・食品工場づくりなど

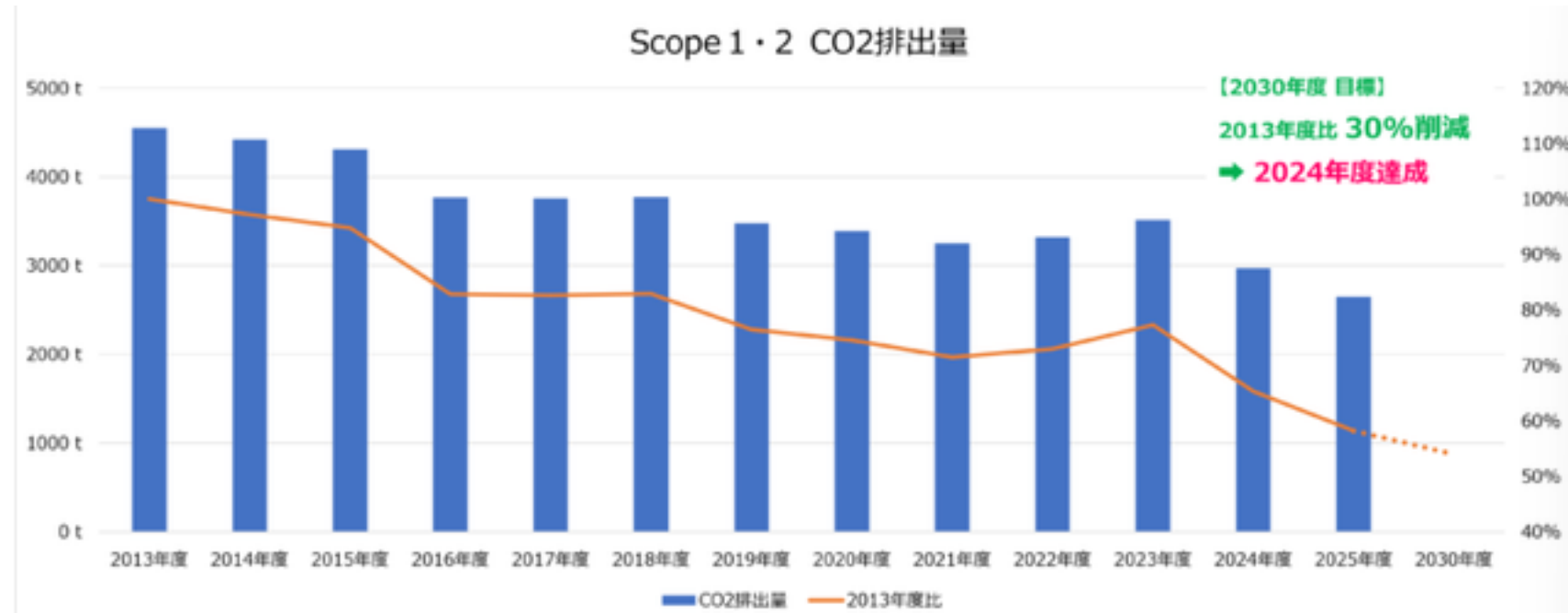
## 土木系

- ・インシチュフォーム工法
- ・不断水工法
- ・土壌汚染調査・対策など



# 社会貢献

- SDGsの取り組み
- 脱炭素・CO2削減への取り組み
- 環境に配慮した新本社の設備紹介
- 清掃・美化活動



# 実際に訪問して

- 身近にある消雪パイプの開発元だと知って驚いた。
- 自分たちの大学を立ててくれた企業だと思ふと親近感がわく。
- 県外（兵庫や三重）からも依頼があるのは、技術と信頼の証拠だと感じた。

など新たに気づきがあった。

# まとめ

植木組は、長い歴史の中で県内外のインフラ整備を通じて社会に貢献してきた。さらに土木・建設業にとどまらず、清掃活動やSDGsへの取り組みを通して持続可能な社会の実現にも貢献している企業である。